

交野市の2019年度決算

来週から決算審査
(10月19日～23日)

大型事業を見直し、
くらし応援を

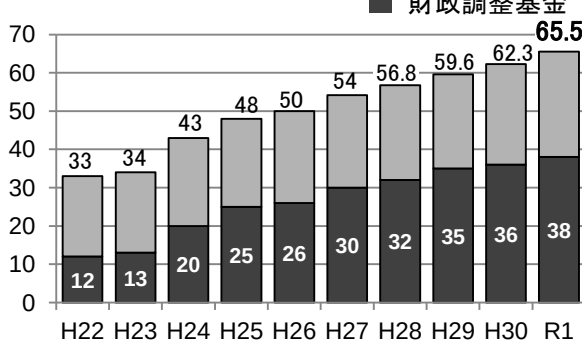
交野市の令和元年度(2019)の決算状況は、一般会計と国保など4特別会計の合計で、実質収支は5億9974万円の黒字決算となっています(単年度では合計3億2千万円の赤字)。

積立基金は、約3億2千万円積み増し、約65億5千万円にまで増えています。このうち使途が決まっていらない財政調整基金が約38億円あります。コロナ禍での市民・事業者への支援をはじめ、くらし応援のために基金の有効な活用が求められています。

かたの民報

2020年10月17日
NO. 1732
【発行】
日本共産党
市会議員団
ご相談は市役所
議員団控室へ
私部 1-1-1
☎892-0121
(内線 301)

◆基金残高 (億円)



交野市の財政状況は、国の指標においても、健全化基準内で毎年改善されてきていますが、今後、小中一貫校や市庁舎建設など、大型事業を過大に進めれば、財政状況の悪化や、市民サービス低下につながります。明確な財政見通しをもった計画が必要です。

■交野市一般会計と4特別会計 2019年度決算状況 (単位：千円)

	歳入	歳出	本年度実質収支	単年度収支
一般会計	25,245,498	24,993,652	182,097	-231,656
国民健康保険特別会計	8,251,393	8,032,961	218,432	-75,245
介護保険特別会計	5,778,724	5,616,158	162,566	10,477
後期高齢者医療特会	1,374,965	1,338,320	36,645	-27,558
公共用地先行取得事業特会	744,214	744,214	0	0
合計	41,394,794	40,725,305	599,740	-323,982

実質収支は、歳入歳出の差し引きから繰越財源(表では省略)を引いた額

■交野市財政健全化判断比率 (単位 %) (数値が低いほど健全)

区分	交野市の健全化比率					国の健全化基準 早期健全化基準 (イエローカード)	説明
	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年		
実質公債費比率	13.0	13.1	11.9	10.2	9.4	25.0	一般会計等の公債費と一般会計が負担する一部事務組合等の公債費の比率
将来負担比率	169.9	142.3	121.6	103.3	86.7	350.0	一般会計等の借金や特別会計、公営企業、土地開発公社等を含む借金に対する将来的な負担の比率



さがい ふみ
星田 7-44-21
☎894-2835



藤田 まり
私部西
2-16-13-310
☎397-3027



北尾 まなぶ
倉治 7-8-7
☎893-3163